

保護者様
地域関係者様

さいたま市立馬宮西小学校
校長 浅田 俊哉

令和5年度 さいたま市立馬宮西小学校学校評価について

早春の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対し、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本年度、保護者の皆様にいただきましたアンケート結果を分析し、学校運営協議会委員の皆様からいただいたご意見も含め、新年度に向けての改善や努力事項についてまとめましたのでご報告いたします。今後も「児童一人ひとりが期待感をもって登校し、満足感をもって下校できる学校」を目指して努力してまいりますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

<保護者アンケートについて学校の対応>

- (1) 「学校は、児童が分かりやすいように教え方や、教材・教具を工夫した授業を行っている」という項目で97%という高評価をいただきました。市教育委員会による学校学力向上カウンセリング研修の受講や、市教育委員会指導主事を指導者に招聘しての学校課題研修会等において教職員が学んだことを授業で実践してきた成果へとつながっております。今後も保護者・地域の皆様には授業参観日、公開日等で授業風景をご覧いただけるよう、設定をまいります。
- (2) 「学校は、いじめの未然防止に努め、いじめを見逃さない指導を、適切に行っている」、「学校は児童一人ひとりを大切にし、児童の悩みやトラブルなどに親切に対応している」という2項目で、それぞれ90%、94%という高評価をいただきました。「いじめ撲滅月間」をはじめとする代表委員会から発信されている取組みや全児童対象に毎月行っている生活アンケートなどの活動を通して、安全安心に過ごせる学校風土を醸成してまいりました。代表委員会の取組等について、懇談会等の機会にお知らせするなどして、情報発信してまいります。
- (3) 「学校は、保護者や地域の方々の思いや願いをとり入れながら学校経営を行っている」という項目で97%という高評価をいただきました。今後も保護者の方との個人面談や懇談会、PTA全体会、地域の方々と学校運営協議会などを思いや願いを共有する機会ととらえ、運営してまいります。
- (4) 「学校は、学習用タブレットを活用し、一人ひとり児童の学習に生かしている」という項目で89%の高評価をいただきました。さいたま市では、さいたま市スマートスクールプロジェクトのビジョンの実現に向け、授業等での学習用タブレットの活用に続き、12月末に配付のお手紙のとおり、さいたま市スクールダッシュボードのテスト運用も始まりました。授業等学習での活用方法と合わせ、その他の使い方や約束についても保護者の皆様と足並みを揃えるためにも共有する機会を設定していく必要性を感じております。

<学校運営協議会員の意見等>

- (1) タブレットを活用した授業実践について、児童の活動の様子を見る機会があった。特別支援学級での活用もなされていることが分かった。
- (2) いじめを許さない気持ちをもった児童の育成や、児童の悩みやトラブルに丁寧に対応していくことを教職員に継続していただきたい。
- (3) 本校卒業生の中学校での様子から、学力に限らず小学校で育成されてきた基盤が生かされている。今後も教職員の皆さんには自信をもって教育活動にあたっていただきたい。

新年度に向けて

- 今年度5月以降、新型コロナウイルス感染症の5類への移行を受け、学校行事を保護者、地域の皆様にご覧いただくとともに、ご意見をいただけたことが、児童への指導にあたる教職員の励みにもなりました。さらに機会を捉え、学校を知っていただくとともに、保護者、地域の皆様の思いや願いをお聞かせいただきますようお願いいたします。
- 学校運営協議会では「地域に関心をもっている子どもの育成」に向け、保護者、地域、学校それぞれの立場でできることを話し合いました。丁寧に情報発信するとともに三者の協働連携の充実に向け、できることから実践につなげてまいります。